

第一問 次の文章を読んで後の問いに答えなさい。(設問の都合上、一部を省略した所がある)

X、もの名まえというものは特別のただ一つだけのものをさすとはかぎりません。「犬」という語は、あなたたちの家にいるコリー  
のポピーだけをさすことばではなくて、ポピーと似ているすべての動物をさすことができます。しかし、これらのすべての動物が、あなたのおうちのポピ  
ーちゃんと同じ姿をしているわけではありません。犬とよばれる動物の中には、ブルドッグ、ドーベルマン、チン、シェパードなど、そのほかたくさん  
ちがった種類があります。見ただけですぐに犬だとわかるのもあれば、犬だかオオカミだかわからないようなものもあります。「音楽」ということばは、バッ  
ハやモーツァルトの音楽をさすと同時に、ジャズもさすでしょう。浪曲(なにわぶし)が音楽かどうかということになると、音楽だと言う人もあり、音楽  
でないと言う人も出てきます。「ジャズなんか音楽じゃないよ。」と言う人にとっては、音楽ということばがさすものは、もっともっとせまくて、バッハ  
ベートーベンの音楽に似たものだけが音楽とよばれているでしょう。

もちろん、葉の名まえのように、どれもこれも同じような規格にあったものだけにつけられた名まえもありますが、このように、はっきりときまつたも  
のだけをさす語はあんがい少ないのです。私たちが使っている大部分の語は、そのさすものがあり方が同じではないのです。だれでもがそれとわかる標準  
になるようなものを中心にあつて、まれにしか出会わないようなもの、円の中心から遠くにあるものは、だんだんと標準型からはずれて、おしまいにはほ  
かの名まえでよばれるものとの区別をつけることがむずかしくなってきました。

また、ある語は①犬や音楽とのあいだの似かたとはちがった点から似たものを考えて、まったくちがったものを同じことばでよんでいます。「美しい花」  
と「美しいおこない」②「イ大なる山の峰」と「イ大なる英雄」などという言い方のときに「花」と「おこない」「山の峰」と「英雄」のそれぞれのものの中  
には、ものとして似たものはなにも一つありません。しかし、これらのものにぶつかったとき私たちがいだく気持とか、それらから受ける感情などが似てい  
るので、同じことばでよんでいるのです。

もの名まえというものは、もののあいだにある似た点をひとまとめにして名づけるのですが、この似かたは、そんなにはっきりしているものではありませんし、また、似ているのが、ものの中の特ちょうではなくて、私たちの気持にすぎないけれども、これを一つの語でよぶばあいもあります。  
また、語がさしているありさまが何をもとにして言っているのか、あまいなばあいもあります。

一匹きの犬が一匹きの馬のまわりをぐるぐるとまわって走っています。しかし、馬は犬が動くにつれて犬の方に鼻づらを向けてまわります。いったいこ  
の犬は馬のまわりをまわっているのでしょうか。A という意味では、まわっていますが、しかし、B という意味では、まわっていない  
といわなければならないでしょう。

\*

推論の規則のばあいには、世界じゅうのどのような人でも、この規則は正しい、この推論はまちがいだということについての意見は、まったくびつたりと合います。だれが考えても「pならばqだ。ところがqでない。」Y pではない。」ということには、なんのあいまいさもありません。

また「たしからしい」知識のばあいでも、ふつうのばあいはみんなの考える「らしき」はだいたい同じようなものです。(たとえば、十階のビルディングの上から飛びおれば、たいてい死ぬだろう、ということとは、ほとんどの人が賛成するでしょう。) また、ひじょうに④フク雑なことからしては、たしからしさのわけについての人びとの知識が同じであれば(同じような知識をもつならば)だいたい同じような意見になるでしょう。

ところが、語の意味のあいまいさをなくすことは、たいへんむずかしいことなのです。あいまいさをなくすためには、世界じゅうにあるものや、できごとの一つ一つにちがった名まえをつけ、一つ一つの名まえについてはすべての人間がこれを使う、ということが必要でしょう。しかし、そのためには私たちは何億どころか無限の語をおぼえなければならぬことになってしまいます。

したがって人間は、やはり②同じようなものをひとまとめにしてよぶという、大ざっぱなやり方でことばを使うほうが、むだがないし、第一、そうしかできないでしょう。そうなると標準型にどのようなものをきめるか、どのような気持を標準にして美しいとか⑦イ大とか言うか、ということをきめるのは人びとのかついで、薬の名まえとか自然科学の中の学術用語などのわずかなものほかは、なかなか共通な標準など求められそうにもないのです。

それに、薬の名まえや数学の用語などは、私たちの生活の中から生まれてきたものではないので、共通なものを定めやすいのです。しかし、私たちのものの感じ方や気分を表わすことばは、それぞれの国の⑧伝トウや社会のあり方に深いつながりを持っていますから、世界じゅうが一つの文化、一つの社会にならなければ、共通のものは求められないということになります。また、生活がいろいろとちがえば、ある国ではひじょうに注意を向けるものや、できごとでも、ほかの国ではほとんど注意を向けないということもありましょう。

英語のジェントルマンにあたる日本語がないということは、ある人をジェントルマンとよぶことのできるような見方が日本人のあいだにないことをしめしています。③「紳士」と訳したのでは、意味がちがってしまうのです。反対に、日本語では自分のことを「私」「ぼく」「おれ」「わし」「あたし」などと、いろいろちがったことばでよびますが、英語ではI(アイ)、ドイツ語ではIch(イヒ)と言います。また、フランス語ではJe(ジュ)と言いますし、ロシア語ではЯ(ヤー)というふうに、それぞれ一種類の語しか使いません。これは日本語を使うときに区別しなければならぬような社会的な身分の区別が、ほかの国ではないか、または、ひじょうに弱いことを表わしています。

そこでわかってくることは、私たちのことは私たちの社会生活のあり方や、私たちの国の歴史によって大きく影響されているということです。ことは社会や歴史によってつくられてきた面を持っていて、世界じゅうのすべての国民や民族に共通なものは、思ったよりも少ないのです。Z 私たちは、一定の社会のことばの色めがねで世界をながめていますし、またこまかいところでは、ひとりひとりによって少しずつちがった意味で語を使いながら世界をながめているのです。

問1 二重傍線部㉞㉟のカタカナにあてはまる漢字と同じ漢字を、カタカナの部分に用いるものはどれか。それぞれの㉞㉟㉠の中から一つ選びなさい。

㉞イ大 解答番号 1

- ① 王の権イを示す  
② 外国からイ民が来る  
③ イ敬の念を抱く

㉟フク雑 解答番号 2

- ① フク部に痛みを感じる  
② フク数のデータを整理する  
③ 家と学校を往フクする

㊦伝トウ 解答番号 3

- ① 問題について検トウを重ねる  
① トウ下校の見守り  
② 総理大臣が続トウする  
③ 織田信長の天下トウ一

問2 空欄 X・Y・Z に入る言葉として最も適当なものを、それぞれの㉞㉟㉠の中から一つ選びなさい。

X 解答番号 4

- ① たとえば  
② あるいは  
③ だから

Y 解答番号 5

- ① しかし  
② だから  
③ さて

Z 解答番号 6

- ① ① けれども  
② つまり  
③ または

問3 傍線部①「犬や音楽」はどのようなこと为例としてあげられているか。最も適当なものを、次の①～③の中から一つ選びなさい。

解答番号 7

- ① 「犬」「音楽」のようなことばが、はっきりと決まったものだけを表しているということ。
- ② 「犬」「音楽」のようなことばでは、物事をあいまいに表すことしかできないということ。
- ③ 「犬」「音楽」のようなことばについては、意味を正確に理解する必要があるということ。

問4 空欄 A・B に入る言葉の組み合わせとして最も適当なものを次の①～③の中から一つ選びなさい。

解答番号 8

- ① A Ⅱいつも馬の鼻づらを見ている B Ⅱ馬のいる場所のまわりをまわっている
- ② A Ⅱ一ども馬のしっぽを正面から見たことがない B Ⅱ馬のいる場所のまわりをまわっている
- ③ A Ⅱ馬のいる場所のまわりをまわっている B Ⅱ一ども馬のしっぽを正面から見たことがない

問5 空欄\*には、「何をもとにして言っているのかが、あいまいなばあい」についてのどのような具体例が入ると考えられるか。最も適当なものを、次の①～③の中から一つ選びなさい。

解答番号 9

- ① 見知らぬ子どもが突然「ぼくは自由だよ」と発言したが、学校の授業が終わったという意味なのか、犯罪から逃げてきたという意味なのか分からない。こんなところから「自由とは何なのだろう」などと考えても、いっそう何のことかはっきりしない。
- ② 「日本には男性が多い、だからすべての男性は日本人だ」といえば誰でもおかしいと思う。しかし「犯罪者には外国人が多い、だからすべての外国人は犯罪者だ」というと、簡単に信じてしまう人が出てくる。
- ③ 新聞に「パリのエッフェル塔が折れた」と書いてあれば、あなたはおそらく信じるだろう。しかしクラスメートがにやにやしながら「パリのエッフェル塔が折れた」と言っても、おそらく信じないのではないだろうか。
- ④ 山田君は中村君に一度だけ悪口を言われて傷ついたことがある。それを先生に訴えようとして「中村君はいつも僕の悪口を言っただけだから」と言ってしまった。

問6 傍線部②「同じようなものをひとまとめにしてよぶという、大ざっぱなやり方」とあるが、筆者は人間がこのような言葉の使い方をするのはなぜだと述べているか。その理由として最も適当なものを、次の①～③の中から一つ選びなさい。

解答番号 10

- ① はっきりときまっただけに名前をつければ、覚える言葉の数を整理することができるから。
- ② 人びとの知識が同じであれば、みんなの考える「らしさ」もだいたい同じと仮定できるから。
- ③ あらゆるものを正確に区別するにはすべてに別の名前を付けるしかないが、それは不可能だから。
- ④ 自然科学の分野では、学術用語をひとまとめにして共通の基準に割り当てることが前提だから。

問7 傍線部③『紳士』と訳したのでは、意味がちがってしまうのです」とあるが、「ジェントルマン」を「紳士」と訳すと「意味がちがってしまう」のはなぜか。その理由として最も適当なものを、次の①～③の中から一つ選びなさい。

解答番号 11

- ① 英語を正確に翻訳できるような、優秀な翻訳家が日本で育っていないから。
- ② 「紳士」と呼べるような風格のある人物が、日本には存在しないから。
- ③ 日本には、英語のジェントルマンにあたる概念が根づいていないから。
- ④ 日本語の「紳士」には、ジェントルマン以外にも多くの意味があるから。

問8 本文の内容に合致するものを、次の①～③の中から一つ選びなさい。

解答番号 12

- ① ものの名まえや語の意味はあいまいなものであり、特定の対象を明確に指しているとは限らない。
- ② 人間の判断はあいまいだからこそ、推論の規則によってことばに明確な枠をはめる必要がある。
- ③ ものの感じ方や気分を表すことばは共同生活から生まれてきたものであるため、共通なものを定めやすい。
- ④ ことばは社会生活のあり方や国の歴史に影響されるので、翻訳するには多文化の理解が不可欠である。

第二問 次の各問いに答えなさい。

問1 次の傍線部に相当する漢字を、後の①～③の中から一つ選びなさい。

解答番号 **13**

可キユウ的すみやかに実行する。

- ① 及    ① 級    ② 吸    ③ 扱

問2 次の傍線部の読み方を、後の①～③の中から一つ選びなさい。

解答番号 **14**

五月雨の季節になった。

- ① ゆうだち    ① はるさめ  
② たなばた    ③ さみだれ

問3 重箱読みの熟語を、次の①～③の中から一つ選びなさい。

解答番号 **15**

- ① 身分    ① 仕事  
② 切手    ③ 巨大

問4 形声文字に当たる漢字を、次の①～③の中から一つ選びなさい。

解答番号 **16**

- ① 中
- ② 貝
- ③ 鳴
- ④ 飯

問5 傍線部の四字熟語のうち漢字が正しいものを、次の①～③の中から一つ選びなさい。

解答番号 **17**

- ① 意味慎重な発言をする。
- ② 異句同音にほめたたえる。
- ③ 起死回生の手段を選ぶ。
- ④ 意气陽々と行進する。

問6 傍線部の意味が他と異なるものを、次の①～③の中から一つ選びなさい。

解答番号 **18**

- ① 今にも雨が降りそうだ。
- ② 彼は頭が痛いそうだ。
- ③ 電車に乗った方が早そうだ。
- ④ このゲームは面白そうだ。

問7 「寛容」の対義語として最も適当なものを、次の①～③の中から一つ選びなさい。

解答番号 **19**

- ① 感情    ① 愚鈍    ② 激怒    ③ 狭量

問8 「立て板に水」ということわざの意味として最も適当なものを、次の①～③の中から一つ選びなさい。

解答番号 **20**

- ① 順調    ① 激変  
② 過失    ③ 能弁

問9 次の空欄に入る言葉として最も適当なものを、後の①～③の中から一つ選びなさい。

解答番号 **21**

このチームは呉  同舟だと言えるだろう。

- ① 杞    ① 越    ② 斉    ③ 明

問10 森鷗外の作品を、次の①～③の中から一つ選びなさい。

解答番号 **22**

- ① 『城の崎にて』    ① 『最後の一句』    ② 『李陵』    ③ 『虞美人草』

### 第三問 次の文章を読んで後の問いに答えなさい。(設問の都合上、一部を省略した所がある)

世の中が変るためには三つの条件が必要とされる。

「価値観」「技術」「制度」の変化である。

価値観とは人々の選択の基準である。人々がそれを良いことだと考え、それにもとづいた行動が社会的に⑦ヒョウ価されることである。

消費を美德と考えたり、エネルギーや水の浪費が福祉の指標と考える人はさすがにもういない。かわって省資源や、省エネルギーが新しい合言葉になろうとしている。だが単なるファッションや、お題目からは何も生まれてこない。それが具体的な行動にどう結びつくか、単なる精神論的な節約以上に何がなし得るかは技術を抜きにしては考えられない。

X、①新しい発想の下に生まれた新しい技術が必要である。

最近までの技術はすべて大量消費、高速度、使い捨てなどの文脈の上に組み立てられてきた。手許にある豊富な原料を資源化するよりも、既存の技術に適した既存の資源を、遠くからエネルギーを使って運んできた方が安上りだった。窓をあけて風を入れるよりも、窓のないビルをつくって空調を楽にすることが技術的な合理性を持っていた。資源からの発想ではなく、技術からの発想であった。

しかし、これまでもいくつか見てきたように新しい資源からの発想にもとづいた技術も徐々に芽を出しはじめている。夏の暑さ、冬の寒さという自然の変化をマイナスの要因として斥けるかわりに、それを積極的に資源化しようという\*横山氏の実験などはその典型であろう。

だが価値観、技術が変つても、それを支える制度が変わらなければ新しい行動は定着しない。新しい価値観にもとづいた行動が本人にとってもメリットになるような社会的な仕組ができていなければならないのである。

公害のたれ流しが実質的な制裁を受けなかった時代には公害防止をすることは競争におけるAを意味した。公害防止の装置はかりにあっても運転費を惜しんで動かしていない例がいくらかあった。最近では逆に排水の規制がきびしいために、三次処理までするのなら一步すすめて再利用をとおえるところも多くなった。

新しい制度は新しい技術を前提にしてつくられる。不可能なことを強制するわけにはゆかないからである。Y制度はそれに適した技術を生み出す刺激となり、価値観の定着をすすめる。

このように価値観と技術と制度は互いに深く関連し合いながら文明の骨組を構成してゆくのである。文明は一つの整合性をもったシステムである。どんな文明でも価値観と技術と制度は①密セツに結びついて一つの体系をなしている。

なかでも近代文明はきわめて高度な整合性をもったシステムであった。高密度なエネルギーを使いこなし、高速度に回転をつづけてゆくための価値観と技術と制度は完全に一体となって機能してきたのである。それは今あちこちにはこころびを見せながらも相変らず巨大なエネルギーを使って回転をつづ

けている。

その中にはさまった異質な価値観や技術は文明全体のシステムの中で周囲と矛盾をおこし不協和音をつくり出す。そのため本来整合性のあるはずの新しいシステムの要素同志が対立し矛盾し合うように見えることも多い。

② 省エネルギー、省資源、環境保全の三つがまさにそうであった。アメリカのエコロジー・ブームがエネルギー危機の前に雲散霧消し、自動車の排気対策と燃費が本質的な対立関係のようにならされたこともあった。今でも\*エントロピー論まで持ち出してリサイクルと省エネルギーの矛盾を説く人すらいる。

だがこうした「あちら立てればこちら立たず」の関係は一見原理的な矛盾のように見えながら、よく調べてみると既存の旧システムとの矛盾である場合がほとんどである。

③ 自動車の排気ガスの改善が、触媒を使ったり、\*アフターバーナーを使ったりする<sup>b</sup> 姑息な手段<sup>ホセツク</sup>にたよっている間は、燃費や馬力の犠牲は避けがたかった。しかしエンジンそのものの改良によって薄い\*混合気を完全燃焼させることができるようになる<sup>b</sup>と燃費と排気の双方が共に改善されたのである。もし燃料の化学エネルギーが動力として完全に利用されつくしたならば一酸化炭素や炭化水素のようにまだ燃える物質が出てくるはずはないし、窒素酸化物などのよけいな物質が合成されるはずもない。それができないのはエンジンのどこかに欠陥がある証拠である。エンジンの欠陥に手をつけず排気だけをきれいにしようとしたところに見かけ上の矛盾が生じたのである。

このように本来両立しなければならぬものが対立関係になるとすれば既存のシステムのどこかに欠陥があると見るべきである。これまでの技術開発に環境の条件が入っていなかったのだから、既存の技術がその条件に適応しないのはむしろ当然である。

少なくとも省エネルギーと省資源、それに環境保全が原理的に対立するというのは誤りである。一見そのように見えたのは既存の技術システムの枠内でのことであった。環境保全と省資源、省エネルギーは本来一つのものでなければならぬ。わずか一つの例ではあるが私自身の\*独自の<sup>\*</sup>方法と材料でそれを証明したと私は信じている。

現在の危機をまねいたのが技術だからこれ以上の技術開発はいらぬというのは誤りである。新しい文明の中では既存の技術は役立たないものが多い。新しい条件のもとにほとんどすべてのものについてゼロから開発をしなければならぬ。

それは気の遠くなるような作業である。一つや二つの可能性が証明できたと喜んでいられる<sup>㉞</sup> 状況<sup>キョウ</sup>ではない。一つ一つの努力の成果が、迫ってくる破局が避けられなくなる前に転進の舵を切る力になり得るかどうか。問題は **B** との闘いである。

人類は既に、生存へのプログラムを手にしたと私は確信する。

**Z**、間に合うあいだにそれを実現し得るかどうか、それは私にはわからない。

加藤迪『資源からの発想 新しい自然利用の技術』より

(注) 横山氏の実験：山形大学の横山孝男博士の考案したシステム。冬の消雪に用いた冷水を夏に汲み出して冷房に使い、水温を上げて冬の消雪に再利用するというもの。

エントロピー：無秩序な状態の度合いを数値で表すもの。回収した資源ごみをリサイクルして再生する過程は、新たなエントロピー(無秩序)の増大を生む、という仮説がある。

アフターバーナー：ジェットエンジンの排気に対してもう一度燃料を吹きつけて燃焼させ、高推力を得る装置。

混合気：自動車エンジンの燃焼において空気と燃料が混ざり合った状態。エンジンの性能に影響を与える。

独自の方法：筆者が行った雨水資源化実験を指す。

問1 二重傍線部㉞㉟のカタカナにあてはまる漢字と同じ漢字を、カタカナの部分に用いるものはどれか。それぞれ後の㉠㉡㉢の中から一つ選びなさい。

㉞ ヒョウ価 解答番号 23

㉠ 選挙の開ヒョウ速報 ① ヒョウ子抜けする ② ヒョウ論家の意見 ③ 洗濯物をヒョウ白する

㉟ 密セツ 解答番号 24

㉠ 自然のセツ理 ① 直セツ連絡を取る ② セツ那的な快楽を求める ③ 技術の巧セツを比べる

㉟ 状キョウ 解答番号 25

㉠ 酔キョウな行動 ① キョウ嘆の声を上げる ② 歯並びをキョウ生する ③ 野球の実キョウ中継

問2 空欄 X・Y・Z に入る言葉として最も適当なものを、それぞれ後の①～③の中から一つ選びなさい。

X 解答番号 26

- ① それも ② あるいは ③ つまり ④ だが

Y 解答番号 27

- ① たとえば ② つまり ③ だから ④ また

Z 解答番号 28

- ① しかし ② 一方で ③ つまり ④ ゆえに

問3 波線部 a 「お題目」・ b 「姑息な」の意味として最も適当なものを、それぞれ後の①～③の中から一つ選びなさい。

a お題目 解答番号 29

- ① 説得力のある言論
- ② 人を騙すための嘘
- ③ 口先だけの言葉

b 姑息な 解答番号 30

- ① 濡れ衣を着せる
- ② 一時しのぎの
- ③ 大損をする
- ④ 根拠がない

問4 傍線部①「新しい発想の下に生まれた新しい技術」とはどのようなものか。最も適当なものを、次の①～③の中から一つ選びなさい。

解答番号 31

- ① 大量消費、高速度、使い捨てなどの文脈の上に組み立てられてきた技術。
- ② 既存の技術に適した既存の資源を運び込んで活用する技術。
- ③ それまでマイナス要因とされてきたものを資源として活用する技術。
- ④ 公害防止のための規制をくぐり抜けるために三次処理まで行う技術。

問5 空欄 A に入る言葉として最も適当なものを、次の①～③の中から一つ選びなさい。

解答番号 32

- ① ターニングポイント      ② アドバンテージ      ③ ハンディキャップ      ④ リスクマネジメント

問6 傍線部②「省エネルギー、省資源、環境保全の三つがまさにそうであった」とあるが、どういふことか。その説明として最も適当なものを、次の①～③の中から一つ選びなさい。

解答番号 33

- ① この三つがあちこちにほころびを見せながらも、巨大なエネルギーで回転し続けているということ。  
② この三つが互いに相容れず、本質的な矛盾をおこして衝突し合っているということ。  
③ この三つが本来一つのものであるべきなのに、対立し矛盾し合っているように見えるということ。  
④ この三つが原理的に対立するというのは誤りであり、新たな技術システムで解決すべきだということ。

問7 傍線部③「自動車の排気ガスの改善」はどんなことによって成し遂げられたか。その説明として最も適当なものを、次の①～③の中から一つ選びなさい。

解答番号 34

- ① 燃費や馬力の犠牲を覚悟して、触媒やアフターバーナーを使ったりすること。  
② エンジンの改良によって混合気を完全燃焼させ、動力として利用しつくすこと。  
③ 一酸化炭素や炭化水素、窒素酸化物などのよけいな物質を再利用すること。  
④ エンジンの欠陥を改良し、排気をきれいにすることだけを重視すること。

問8 空欄 B に入る言葉として最も適当なものを、次の①～③の中から一つ選びなさい。

解答番号 35

- ① 資源    ② 環境    ③ 時間    ④ 法律

問9 筆者の主張として適当でないものを、次の①～③の中から一つ選びなさい。

解答番号 36

- ① 価値観や技術が変わっても、それを支える社会的な新しい仕組みができていなければ新しい行動は定着しない。  
② どんな文明でも価値観と技術と制度は一つの体系をなしているが、近代文明はその整合性が崩壊しつつある。  
③ 資源を浪費することを美德とするのではなく、省資源を目指し節約することが美德であるという風潮ができてつつある。  
④ 現在の危機を解決するにはゼロからの技術開発が必要であり、その道には困難が予想される。